**2019年度　一番町保育園アンケート**

1. 保育園の運営・保育内容・職員の対応等、良いと思うこと、続けてほしいことは？

・良いおもちゃ、良い遊びが充実している。

・思い切り遊ばせてほしい

・お散歩について、交通事故など心配はあるようですが安全に配慮して続けて欲しいで

す。

　　・担当の先生でなくても子どもの名前を憶えて声をかけてくれる。

　　・いろんな先生とのかかわりがあり子どものことを知っていてくれるので安心。

　　・連絡ノートに子どもの様子が詳しく書かれていて、よく見ていてくれるのが分かる。

　　・気軽に話ができる。

　　・朝一番笑顔でどの先生も迎えてくれ安心して預けていける。

　　・遠足、運動会、クリスマス会など季節ごとのイベント体験があるのは嬉しい。

　　・個人を重んじてくれている。

　　・異年齢ともかかわりを持っている。

　　・育児で大変な時相談に乗ってくれる。

　　・病気やけがの対応がしっかりしている。

　　・子どもの良いところを認めて尊重してくれる。

　　・幼児クラスになっても連絡ノートでその日の様子、エピソードなど楽しみです。

　　・写真で 園での様子が見られて楽しみ

　　・長く勤めている先生がいる。卒園しても兄弟の話ができる。

1. 現状と変えてほしいと願う要望点は

・保育士さんの業務負担が減少されますように　ありがとうございます。

・送迎の際5分でも保育室内で子供と過ごせたら　送迎時間がまちまち　お迎えのまだ残の保育の不安定　　感染症が収束したらクラス懇談会など行いますね。

・土曜保育の時間を延ばしてほしい　保育士の勤務体制から現状維持・・・

・紙おむつの持ち帰りをやめてほしい　破棄する紙おむつのを保管しておく場所がないのでご協力をお願いします。

・写真は選んで購入したい、顔がよくわからない一枚とか・・・職員間で確認します

・遠足の場所が遠い　乳幼児場所を工夫したりしているのですが　良いところありましたら教えてください。

・布団の持ち帰りをなくしてほしい　一週間他児のものと布団棚に入れているのでカバーの洗濯、天日干しをお願いします。事情で持ち帰りが困難な時はご相談下さい。

・夏場園庭でのどろんこなどの遊びの後、シャワーを浴びるときパーテーションのよう　。なもので目隠しをしてほしい。ちょうどよい目隠しを作成しました。

・園庭の門周辺、ブロック塀に上るなど危険な場面を見ました。気を付けます。また、今年度改修予定です。

・上靴はどうしてないのでしょうか？　汽車・線路の遊び、積み木など床で遊ぶものもある。足指が自由に動かせるということで室内はだしが多いです。避難用には靴をまとめて管理しています。

３. 保育園や育児のことで、相談したいこと、助言を欲しいと思うこと

　　・親として改めること子どもの気になるところなど意見交換できる関係であってほしい

　　・歯磨きの仕上げ磨きを嫌がらずにできる方法　幼児クラスまで仕上げ磨きを保育者が行っています。少しずつ毎日の習慣かな

　　・食事のこと

　　・トイレトレーニングのこと

　　・子ども同士のけんかやもめごとにどこまで関与していいのか

　　・甘えることが多く支度がなかなか進まない

　　・育育児・教育、発達について不安がある。

　　・話を聞けているのか、友達とのかかわりは？

　　・子どもにイラっととしたときの感情のコントロール方法

　　　クラス懇談会などのテーマにしてみたいこと。また、個々のご相談は土曜日など面談・個人懇談の時間を設けやすいのでお声かけください。

４．講演会等に招いてほしい講師は？

　　・百町森の柿田友広氏　日本知育玩具協会の藤田篤氏保護者向けの講演

　　　子どもへの絵本の読み聞かせ

　　・コロナの影響で例年やっていることができないのは残念です。

　　・絵本作家さん

　　・子どもたちが体や想像力を使えること

　　・健康づくり、体を動かすこと

５.その他なんでもどうぞ

　　・二階の保育室へ行く階段の雰囲気がとても好きです。

　　・一番町保育園という空間で子どもらしく、泥んこ、絵の具とかで服もべたべたにして遊んで帰ってきてくれたらうれしいです。

・保育園での様子をこっそりのぞいてみたいです。

・先生方から聞く様子や、連絡ノートが毎日楽しみです。

・子どもと毎日楽しく通っています。

・保育園で歌っている歌を家でも口ずさむことがあるのですが歌のサンプル

　動画があれば一緒に歌えるのにな～

・先生たちみんなが子どものことをよく見ていてくれて、命を守ってくださいありがとうございます。

・お休みの連絡をメールにしてもらえると助かります。

・お友達との様子など、もう少し写真が欲しいな

２０１９年度　　自己評価

［保育の計画性］

　保育所保育士信徒毎日の保育の中での事例に結びつきについて深く理解できていないことがある。

[保育の在り方、子どもへの対応について]

　おおむねできている

[保護者への対応・守秘義務]

　家庭の養育方針の理解

　個々の子どもの様子の伝え方

　子どもの共通理解（職員会議、乳児幼児打ち合わせ、ケース会議

守秘義務の遵守（共有すべき事柄を考慮する）

　苦情解決について

［地域の自然や社会とのかかわり］

　おしゃべりサロンの内容

卒業したこの情報

小学校が必要とする園での子どもの情報

地域との交流

各クラスや担当の児童に対しては、おおむねできているが園として行っている、子育て支援、一時預かり保育、地域の交流などについてはあまり把握できていないこともある。

［保育の専門性］

研修会への取り組み、キャリアアップ研修が始まりその他の研修に出る機会をお悪保するのが難しいが、休日の研修などを各自死守研修として受けている。学ぶ意欲学びたい方向がしっかりとしている。

クラス単位のことについては細かく配慮、計画されていておおむね評価は高いが園全体のこと地域とのかかわりについては関心度が低い部分もありこれからの課題となる。